



情報リテラシー確認ドリル

■「情報リテラシー確認ドリル」とは

情報社会を生きる上で求められる「情報リテラシー」の基礎を確認できる教材です。大学では、PCを使って課題のレポートを作成したり、メールを使ったりする機会が多くなります。ネットやSNSの利用が増える中、著作権や個人情報への配慮、ネットのルールやマナーを守ることもますます重要になっています。「情報リテラシー」は、社会に出てからも日々求められるスキルですので、今のうちに基礎をしっかりと確認しておきましょう。

■ 問題例

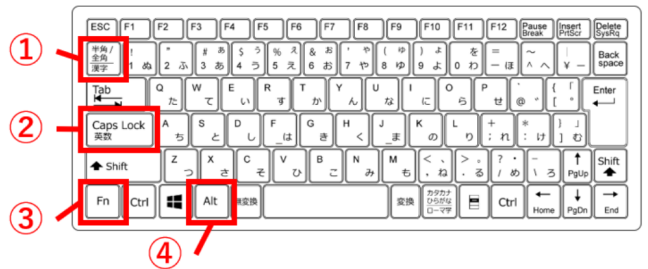
情報モラル「SNSの利用」

以下のSNS投稿の画像のうち、投稿内容として問題がないものはどれか。選択肢から一つ選びなさい。



PCスキル「文字の入力」

WindowsPCで「ありがとう」という文字を入力したいが、「arigatou」と打ち込まれてしまう。この場合、以下の図のうち、どのキーを押すと「ありがとう」と入力できるか。選択肢から一つ選びなさい。



正解:①

[半/全]キーを押すと、日本語入力モードになります。もう一度押すと、通常の半角英数字入力モードに戻ります。
また、日本語入力モードにしたいときには、[変換]キーの右にある[カタカナ ひらがな ローマ字]キーを押す方法もあります。

■ 収録教材一覧

分野	教材	学習のねらい・出題内容
情報モラル	個人情報の取り扱い	個人情報とは何かを理解し、取り扱ううえでの注意点を学習する。 (個人情報の定義、個人情報保護法、肖像権、流出対策・対処法など)
	著作権	著作権とは何かを理解し、著作物の適切な扱い方を学習する。 (著作権の定義、著作権法、著作権侵害など)
	メールのルールとマナー	メールを作成する際のルールやマナーを理解する。 (件名、署名、CC・BCC、添付ファイル、迷惑メール対策など)
	ネット社会に潜む危険	ネット社会に潜む危険を理解し、被害者や加害者にならないための知識を身につける。 (オークション、転売、ゲーム課金、誤情報、ネット詐欺など)
	SNSの利用	SNSの特性や起こり得るトラブルを確認しながら、適切にSNSを利用するための知識を身につける。 (SNSの特性、炎上、誹謗中傷、不適切投稿、デジタルタトゥー、アカウント乗っ取りなど)
PCスキル	情報セキュリティ	ウイルス感染や情報漏洩などの対策について学び、インターネットを安心して利用するための知識を身につける。 (パスワード、ウイルス対策、不正アクセス、フィルタリングなど)
	WindowsPCの基本操作	WindowsPCにおけるマウス操作やファイル・フォルダの扱い方など、基本的な操作方法を学習する。 (ドラッグ&ドロップ、ファンクションキー、ショートカットキー、スクリーンショットなど)
	文字の入力	WindowsPCにおける文字の入力方法を学習する。 (タイピング、入力モード切替、変換、書式、コピー&ペーストなど)
	Wordの基本操作	レポート・論文などを作成するうえで役立つ、Wordの基本的な機能を学習する。 (ページ設定、検索・置換、図の挿入、校閲など)
	PowerPointの基本操作	プレゼンテーション資料・ポスターなどを作成するうえで役立つ、PowerPointの基本的な機能を学習する。 (スライド作成の基本、アニメーションの設定、スライドショーなど)
Excelの基本操作	データ集計・表作成などをするうえで役立つ、Excelの基本的な機能を学習する。 (セル、行・列、表示形式、関数、グラフなど)	
インターネットの仕組み	インターネットを支える技術について理解する。 (TCP/IP、IPアドレス、HTML、URL、Webブラウザなど)	